

事業所名

支援プログラム

作成日

2025年 2月 21日

法人（事業所）理念		18歳を笑顔で迎える		
支援方針		自身の特性を知り、それに合わせたライフスキルの獲得ができるよう支援します		
営業時間		学校登校日 10時 00分 ～ 19時 00分 学校休業日 8時 30分 ～ 17時 30分	送迎実施の有無	無し
		支援内容		
本人支援	健康・生活	身だしなみや体調管理、食事（調理）、買い物、掃除、お金や時間・持ち物の管理、交通機関の利用、作業を計画立て遂行する能力や、余暇を楽しむ能力など日常生活でできることをアセスメントし、個々の特性を踏まえて経験できるよう支援を行います		
	運動・感覚	感覚のアセスメントを行い、構造化された環境の中で、個々の感覚特性にあわせた身体の使い方や環境から受ける刺激への対処法を練習していきます。		
	認知・行動	思春期・青年期にかけて抱える“自分らしさとは”という課題ついて、個々の認知特性や適性、感情コントロールやストレスの緩和方法など自分の内面について学ぶ機会を設定し、自分の存在価値を見いだせるよう支援を行います		
	言語・コミュニケーション	相手に自身の感情をぶつけて否定したり、また過剰に自分の気持ちや考えを押し込めたりすることなく、素直に相手へ伝える、もしくは受け取る練習をしていきます		
	人間関係・社会性	他者を信頼する、他者から信頼される人間関係の構築をねらいとし、自分と相手にとって心地よい距離感の作り方について学ぶ機会を設定し、実践的に友達との関わり方や大人への援助依頼の手続きを練習していきます		
家族支援		定期的に保護者との面談を行い、子どもの様子や行動の背景理由について考える機会を設定します	移行支援	支援を受ける機関が変わられる際は、必要に応じて新しく利用される機関と連携します
地域支援・地域連携		子どもへ一貫した関わりや対応ができるよう、関係機関(学校や他事業所など)と連携します	職員の質の向上	定期的な職員間での勉強会の実施や外部研修へ参加し、自己研鑽に努めます
主な行事等		長期間休みの時期に、買い物学習や余暇活動として喫茶、レクリエーション体験など屋外への外出プログラムを実施します		